

Responsible Care

レスポンシブル・ケア (RC)



基本的な考え方

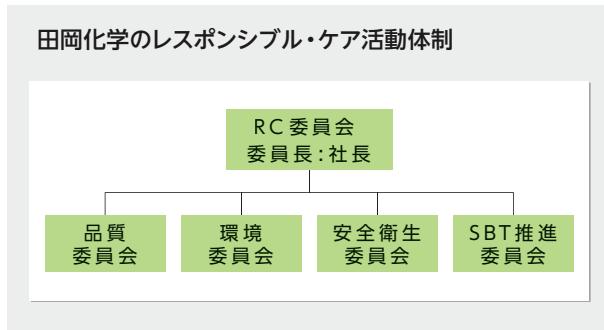
当社は、化学付物質の開発から製造、流通、使用、最終消費を経て廃棄に至る全サイクルにわたって環境・安全面の対策を実行し、改善を図る“レスポンシブル・ケア(RC)”活動を経営の重要な課題の1つとして推進しています。社長を委員長とするRC委員会を設置し、中長期的視野から取り組みを推進しています。RCに関しては、環境保全、化学品安全、労働安全衛生、物流安全、保安防災の5つの項目を軸に活動を行っています。

環境保全

当社は、環境保全活動を推進するにあたり、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得し、運営しています。

このISO14001は、当社が設定した環境に関する方針や目的に整合して、自社の事業活動やその結果生まれる製品・サービスが環境に及ぼす影響を管理することによって、健全な環境パフォーマンスを達成し、それを外部認証機関からの認証を得ることで、確実に継続・改善する仕組みを構築しています。

(2004年4月初回認証登録)



主な取り組み項目および指標・実績

省エネルギーの取り組み

当社は中期経営計画の策定に合わせて、3年間の省エネルギー取組み目標を策定・実行しています。昨年度までの前中期では、目標である「エネルギー原単位及びCO₂排出量原単位の年1%の割合での削減」を達成いたしました。

今年度から始った新中期では、工場稼働率の向上を踏まえて、エネルギー原単位・CO₂発生量原単位を更に改善すべく目標を設定し、エネルギー使用の合理化や非化石エネルギーへの転換等に取り組んでまいります。

①エネルギー消費量の削減

省エネルギーと地球温暖化ガスの排出抑制に貢献するために、エネルギー消費量の削減について、計画・推進しています。その評価の指標となる全社のエネルギー使用量は、新規プラントの稼働開始に伴い、エネルギー使用量が増加、一方、生産品目の構成差によりエチレン換算製品生産量は比例して増加しなかったため、エネルギー原単位は前年に比べ、僅かに悪化いたしましたが、前中期目標を達成いたしました。

